

## 日本子ども家庭総合研究所 平成 21 年度 研究業績

1. 学会発表・学会シンポジウム・講演等 (43 件)
2. 研究論文 (44 件)
3. 編著書 (52 件)
4. 報告書 (34 件)
5. その他 (81 件)

## 1. 学会発表・学会シンポジウム・講演等

- 中村敬・高野陽・堤ちはるほか『健診に従事している医師、保健師から見た乳幼児健診の今日的な変化について～日本小児保健協会乳幼児健診システム委員会調査結果から～』第 56 回日本小児保健学会ポスターセッション(大阪), 2009. 10.
- 中村敬・高野陽・赤坂守人・堤ちはるほか『健診に従事している医師、保健師から見た乳幼児健診の今日的な変化について～日本小児保健協会乳幼児健診システム委員会調査結果から～』第 56 回日本小児保健学会(大阪), 2009. 10. / 『日本小児保健学会講演集』2009, 217.
- 安部眞佐子・神菌めぐみ・高松伸枝・堤ちはる『認可保育所給食担当者の食物アレルギーへの対応について』第 63 回日本栄養・食糧学会大会(長崎), 2009. 5, 20-22.
- 堤ちはる「シンポジウム 1 「母子保健の近未来」、栄養士から、「“おいしく、楽しく食べる” 食育の展開」 『3 学会合同シンポジウム (日本口腔衛生学会関東地方会、日本小児歯科学会関東地方会、日本障害者歯科学会) 見えてくる母子保健の近未来—口の健康から「食」を育む—』(東京), 2009. 8.
- 堤ちはる・三橋扶佐子「妊産婦の食生活の現状に関する調査研究」第 56 回日本栄養改善学会(札幌), 2009. 9. / 『栄養学雑誌』67(5), 203.
- 堤ちはる・三橋扶佐子・横山徹爾・吉池信男「保育所給食の栄養管理(1) 児童福祉担当主管課による給食業務の援助、指導の調査研究」第 56 回日本公衆衛生学会(奈良), 2009. 10. / 『日本公衆衛生雑誌』56(10), 2009. 10, 614.
- 三橋扶佐子・堤ちはる・横山徹爾・吉池信男「保育所給食の栄養管理(2) 「食事摂取基準」を活用した保育所の食事計画の調査研究」第 56 回日本公衆衛生学会(奈良), 2009. 10. / 『日本公衆衛生雑誌』56(10), 2009. 10, 614.
- 堤ちはる・三橋扶佐子・高野陽「管理栄養士・栄養士の乳幼児健康診査システムに関する意識調査」第 56 回日本小児保健学会(大阪), 2009. 10. / 『日本小児保健学会講演集』2009, 142.
- Iwata, T・Kodachi, Y・Kano, H・Hara, H・Takeuchi, H「The pattern of the flow volume curve in non-asthmatic children aged 12-15 years」XXVIII Congress of the European Academy of Allergy and Clinical Immunology, Warszawa, Poland, June 6-10, 2009.
- 岩田力『正常児の呼吸機能』第 17 回城東地区小児アレルギー懇話会(東京), 2009. 7.
- 松井猛彦・岩田力・勝沼俊雄ほか『小児喘息の新型インフルエンザ入院例に関する調査結果と入院時の対応について (小児喘息・アレルギー患者の新型インフルエンザ対応 WG 緊急報告)』第 46 回日本小児アレルギー学会(福岡), 2009. 12.
- 岩田力『予防について (小児喘息・アレルギー患者の新型インフルエンザ対応 WG 緊急報告)』第 46 回日本小児アレルギー学会(福岡), 2009. 12.
- 岩田力『乳幼児喘息の長期管理 (教育セミナー8)』第 46 回日本小児アレルギー学会(福岡), 2009. 12.
- 岩田力(講演)『くらしの中のアレルギー対策 (食物アレルギーを中心として)』東京都立多摩立川保健所, 2010. 1.
- 岩田力『保育現場で出会うアレルギー疾患、感染症 いま保育士に求められる専門性の学び直しと現場復帰への保育士再チャレンジプログラム』(平成 21 年度文部科学省委託事業), 2010. 2.
- 岩田力『乳幼児気管支喘息の長期管理について』千葉小児喘息フォーラム 2010(千葉), 2010. 3.
- 齋藤幸子・近藤洋子・宮原忍『高校生の性役割観と養育力に関する調査』第 50 回日本母性衛生学会(横浜), 2009. 9.
- 齋藤幸子・須永進・青木知史『保育所における保護者のニーズとその対応』第 56 回日本小児保健学会(大阪), 2009. 10.
- 齋藤進・小山修『地域の子育て資源に関する研究—ひろば効果尺度の開発—』第 68 回日本公衆衛生学会(奈良), 2009. 10.
- 山口忍・原田静香・齋藤進ほか『子育て中の母親の「大丈夫」の特徴』第 68 回日本公衆衛生学会(奈良), 2009. 10.
- 石井のぞみ・佐藤紀子・安藤朗子・加部一彦・山口規容子ほか『極低出生体重児の 3 歳予後と集団保育参加の関係について』第 45 回日本周産期・新生児医学会学術集会(名古屋), 2009. 7.
- 石井のぞみ・安藤朗子・佐藤紀子・加部一彦・山口規容子『当院における在胎 23 週の長期発達予後』第 54 回日本未熟児新生児学会(横浜), 2009. 11.
- 安藤朗子『極低出生体重児の 9 歳時における発達に関する研究(2)—WISC-III 知能検査と教師及び保護者による評価との関連についての検討—』日本発達心理学会第 21 回大会(神戸), 2010. 3.
- 益邑千草・高野陽・中村敬・岩田力・堤ちはる・齋藤進・齋藤幸子・安藤朗子ほか「子育て支援における母子保健活動の

- 質的検討に関する市区町村アンケートの報告」第 56 回日本小児保健学会(大阪), 2009. 10. / 『日本小児保健学会講演集』2009, 186.
- 益邑千草『ダウン症児のケアに関するアンケート調査の結果について』第 68 回日本公衆衛生学会(奈良), 2009. 10.
- 山本恒雄『児童相談所の措置をめぐる紛争事例の研究 児童相談所の立場からみた課題』日本子ども虐待防止学会第 15 回学術集会(埼玉), 2009. 11.
- 山本恒雄『あらためて、現在の児童相談所に被害の事実確認面接を導入する意義を検討する』日本子ども虐待防止学会第 15 回学術集会(埼玉), 2009. 11.
- 山本恒雄『児童虐待と精神科医療 児童福祉の立場から一児童相談所虐待相談における精神科医療とのかかわり一』児童青年精神医学会第 50 回総会福祉に関する委員会セミナー, 2009. 10.
- 山本恒雄『DV にさらされる子どもの支援: 警察と児相の連携状況について』日本トラウマティック・ストレス学会第 9 回大会シンポジウム「ドメスティック・バイオレンスによる被害とコミュニティ支援の現状」2010. 3.
- 柏女霊峰ほか『(ワークショップ) 保育実践の研究と倫理: 園での研究における留意点』日本保育学会第 62 回大会(千葉), 2009. 5.
- 中谷奈津子・尾木まり・柏女霊峰ほか『一時的にパイロット事業を利用する保護者の意識と子どもの変化』日本保育学会第 62 回大会(千葉), 2009. 5.
- 西村真実・柏女霊峰ほか『保育指導技術の体系化に関する研究その 1ー実践事例の検討』日本保育学会第 62 回大会(千葉), 2009. 5.
- 小清水奈央・柏女霊峰ほか『保育指導技術の体系化に関する研究その 2ー援助技術の類型化』日本保育学会第 62 回大会(千葉), 2009. 5.
- 柏女霊峰・高橋重宏・山縣文治・増田まゆみ『(大会企画シンポジウム) 子ども家庭福祉の展望ー学会の 10 年の歩みをふまえてー』日本子ども家庭福祉学会第 10 回全国大会(愛知), 2009. 6.
- 佐藤まゆみ・柏女霊峰・有村大士・板倉孝枝ほか『子ども家庭福祉サービス決定権限の分権化に関する研究ー中央児童相談所長に対する意向調査を踏まえてー』日本子ども家庭福祉学会第 10 回全国大会(愛知), 2009. 6.
- 橋本真紀・柏女霊峰・山川美恵子ほか『保育指導技術体系化の試みⅡー事例調査における保育指導技術の出現頻度に着目してー』日本子ども家庭福祉学会第 10 回全国大会(愛知), 2009. 6.
- 高辻千恵・柏女霊峰・網野武博・尾木まりほか『一時預かり事業のあり方に関する研究Ⅱー利用者調査から見た利用促進要因と効果ー』日本子ども家庭福祉学会第 10 回全国大会(愛知), 2009. 6.
- 中谷奈津子・柏女霊峰・網野武博・尾木まりほか『一時預かり事業のあり方に関する研究Ⅲー利用者調査から見た子どもを預ける抵抗感と効果ー』日本子ども家庭福祉学会第 10 回全国大会(愛知), 2009. 6.
- 小林理・柏女霊峰・有村大士・板倉孝枝ほか『子ども家庭福祉行政機関の機構改革と運営に関する研究ー障害児童福祉のあり方を中心にー』日本社会福祉学会第 57 回全国大会(東京), 2009. 10.
- 齋藤多江子・庄司順一「育児への否定的感情と悩みとの関連: 就学前児童の保護者を対象として」『日本発達心理学会第 21 回大会発表論文集』2010. 3, 632.
- 有村大士『日本における子どものマルトリートメント対応システムの課題ー北米を中心とした区分対応モデルと比較して』日本子ども家庭福祉学会第 10 回全国大会(愛知), 2009. 6.
- 有村大士・庄司順一・板倉孝枝ほか『里親委託に関する一考察ー良好・不調ケースの分析から』日本社会福祉学会第 57 回全国大会(東京), 2009. 10.
- 和田一郎・有村大士『児童虐待防止対策の政策評価ー多面的な評価による最適化モデル構築のための基礎的検討』第 15 回日本子ども虐待防止学会(埼玉), 2009. 11.

## 2. 研究論文

- 平山宗宏「わが国における予防接種行政の現状と課題」『公衆衛生』73(10), 2009, 714-717.
- 柳澤正義「「授乳・離乳の支援ガイド」について」『産婦人科治療』99(4), 2009, 383-388.
- 中村敬「地域における子育て支援～援助方法の開発に向けて～」大正大学学術研究助成報告書, 2009.
- 中村敬「なぜ、今、子育て支援なのか～地域で、みんなで子育てを担うという視点」『鴨台社会福祉学論集』19, 2010, 1-24.
- 堤ちはる「「授乳・離乳の支援ガイド」に学ぶ離乳の現状」『ペリネイタルケア』28(8), 2009, 794-799.
- 堤ちはる「乳児院における栄養管理の実態について」『乳児保育』170, 2009, 2-10.

- 堤ちはる「乳幼児栄養の基本と栄養指導」『小児科臨床』62(12), 2009, 2571-2583.
- 須永美幸・堤ちはる・三橋扶佐子ほか「諸外国における栄養専門職の育成・生涯教育制度」(平成 19 年度構成労働科学研究費補助金(循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業)保健・医療サービス等における栄養ケアの基盤的研究より)『日本健康・栄養システム学会誌』9(1), 2009, 25-32.
- 堤ちはる「子どもの食、幼児期の問題」『保健と保育』16(1), 2010, 17-20.
- 堤ちはる「“おいしく、楽しく食べる”食育の展開—管理栄養士の立場から—」『歯界展望』115(3), 2010, 546-550.
- 堤ちはる・横山徹爾ほか「児童福祉担当主管課の保育所給食業務に関する援助、指導の調査研究」『こどもの栄養』648, 2009, 2-9.
- 堤ちはる・横山徹爾ほか「保育所の「食事摂取基準」を活用した食事計画の調査研究」『こどもの栄養』649, 2010, 2-11.
- 堤ちはる・三橋扶佐子「保育所給食の栄養管理の現状と課題」『こどもの栄養』650, 2010, 2-11.
- 岩田力「1歳未満の気管支喘息に対するオノンドライシロップ 10% (ブランルカスト水和物) 製造販売後調査結果—レトロスペクティブ調査—」『小児科臨床』62(5), 2009, 987-1009.
- 岩田力「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン 2008—早期治療と長期管理—」『アレルギー』58(5), 2009, 507-511.
- 岩田力「2歳未満のいわゆる乳児喘息」『小児内科』41(10), 2009, 1511-1512.
- 岩田力・栗原和幸・小田島安平ほか「1歳未満の気管支喘息に対するオノンドライシロップ 10% (ブランルカスト水和物) 製造販売後調査結果—プロスペクティブ調査—」『日本小児アレルギー学会誌』23(5), 2009, 629-642.
- 小児喘息・アレルギー患者の新型インフルエンザ対応ワーキンググループ (WG) 松井猛彦・岩田力・勝沼俊雄ほか「小児喘息の現症または既往歴を有する新型インフルエンザ患児で医学的理由から入院を要した症例に関する第 1 次調査の解析」『日本小児アレルギー学会誌』23(5), 2009, 697-704, 2009.
- 小児喘息・アレルギー患者の新型インフルエンザ対応ワーキンググループ (WG) 松井猛彦・岩田力・勝沼俊雄ほか「新型インフルエンザ入院例に関する緊急第二次調査報告: 基礎疾患のない症例との比較—呼吸器症状を呈した症例を中心に」『日本小児アレルギー学会誌』24(1), 2010, 155-166.
- 須永進・青木知史・齋藤幸子ほか「保護者保育ニーズとその対応に関する研究 I」『医療福祉研究』6, 2010. 3, 89-110.
- 斉藤進「第 3 章 子育てひろば(サロンの)効果測定—「ひろば効果尺度」の開発—」生協総合研究所編『「子育てひろば」の効果測定全国 5 都県利用者調査報告書』(生協総研レポート No. 59), 2009, 11-19.
- 渡辺多恵子・竹原健二・斉藤進ほか「小中学校における麻疹予防システム構築に関する研究—感染ハイリスク者の把握とワクチン接種実態調査から—」『小児保健研究』68(5), 2009, 529-535.
- 安藤朗子「父親の子育てへのかかわりと役割」『チャイルドヘルス』12(8), 2009, 35-38.
- 石井のぞみ・佐藤紀子・安藤朗子・加部一彦・安達知子・中林正雄・山口規容子「不妊治療より出生した児の予後調査 第 1 報・全症例の検討」「不妊治療より出生した児の予後調査 第 2 報・極低出生体重児の検討」『日本周産期・新生児医学雑誌』45(4), 2009, 1384-1390, 1391-1397.
- 才村純「子ども家庭福祉の理念と課題」『育療』44, 2009, 35-37.
- 才村純「子ども虐待の予防と民間子育て支援ネットワークの役割」子どもわいわいネットワーク茨木編『子育て支援民間ネットワーク 10 周年あゆみ』2009, 10-13.
- 才村純「法改正に伴う児童相談所の現状と課題」『子どもの虐待とネグレクト』11(1), 2009, 26-33.
- 才村純「ファミリーソーシャルワークとは何か」『現代の社会福祉 100 の論点』月刊福祉 93(2), 東京: 全国社会福祉協議会, 2010, 156-157.
- 柏女霊峰「還暦・児童福祉法は泣いている?」『月刊福祉』92(6), 2009, 12-16.
- 柏女霊峰「障害児支援の見直しとこれからの検討課題」『月刊福祉』92(10), 2009, 37-41.
- 柏女霊峰「新しい里親制度の概要と今後の課題」『里親と子ども』4, 2009, 84-92.
- 柏女霊峰「障害者自立支援法・児童福祉法改正と障害児福祉」『そだちと臨床』7, 2009, 70-76.
- 柏女霊峰「これからの保育システムはどうあるべきか」『月刊福祉』92(13), 2009, 48-49.
- 庄司順一・有村大士・板倉孝枝・新納拓爾ほか「地域の里親会活動の現状」『里親と子ども』4, 2009, 22-81.
- 庄司順一「養育里親研修について」『里親と子ども』4, 2009, 102-106.
- 庄司順一「里親制度の展望」『月刊少年育成』54(11), 2009, 20-26.
- 庄司順一「子どもの心理と医療処置」『日本臨床麻酔学会誌』29(7), 2009. 11, 764-770.
- 庄司順一「リジリエンスについて」『人間福祉学研究』2(1), 2009, 35-47.
- 庄司順一「アタッチメントの問題の捉え方とその対応」『チャイルドヘルス』13(3), 2010, 17-20.
- 庄司順一「社会的養護と小児医学」『日本小児科学会雑誌』114(3), 2010, 426-431.
- 庄司順一「小児期の対人関係の発達」『小児内科』42(3), 2010, 417-420.

- 庄司順一「児童虐待の現状と課題」「育児不安と私事化社会」『月刊福祉』93(2), 2010, 134-135, 154-155.
- 齊藤多江子・庄司順一「育児への否定的感情や子育てへの悩みの関連要因の違い—就学前保護者を対象にして」『高崎健康福祉大学紀要』9, 2010, 83-94.
- 若穂井透・有村大士ほか「触法少年の送致と児童相談所の現状に関する調査 分析結果報告」『全児相』87, 2009, 89-142.

### 3. 編著書

- 平山宗宏「序章 保育における小児保健」改訂・保育士養成講座編纂委員会編『小児保健』改訂 4 版, 東京: 全国社会福祉協議会, 2009, 1-8.
- 平山宗宏「予防接種の歴史 人類への貢献」『母子保健情報』59, 2009, 1-6.
- 柳澤正義(編集委員長)五十嵐隆・遠藤俊子・小山修・堤ちはる・中林正雄・帆足暁子(編集委員)『母子保健ハンドブック 2009』東京: 母子保健事業団, 2009.
- 小山修「第 15 章 グループ討議のすすめ方」家庭的保育研究会編『家庭的保育の基本と実際—家庭的保育基礎研修テキスト』東京: 福村出版, 2009, 215-226.
- 中村敬「福祉施策と保健・医療の連携」大正大学社会福祉学会編『社会福祉原論』東京: 大正大学出版会, 2009.
- 中村敬『子どもの健康と福祉—人間学を学ぶ人の子どもの科学—』東京: 大正大学出版会, 2010.
- 中村敬『子どもとともに歩んで—実践活動と調査研究の記録』東京: 大正大学社会福祉学会・福祉デザイン研究所, 2010.
- 中村敬「第 4 部 子育て支援「乳幼児健診」」柳澤正義ほか編『母子保健ハンドブック』東京: 母子衛生研究会, 2010.
- 堤ちはる「3 章 section1 エネルギー、栄養素、代謝に関する基礎知識」改訂・保育士養成講座編纂委員会編『小児栄養』改訂 4 版, 東京: 全国社会福祉協議会, 2009, 52-74.
- 堤ちはる「食育基本法」大野誠・津下一代・蒲池桂子編『メタボリックシンドロームディクショナリー』東京: 診断と治療社, 2009, 304-305.
- 堤ちはる「第 3 章 食事と栄養」家庭的保育研究会編『家庭的保育の基本と実際—家庭的保育基礎研修テキスト』東京: 福村出版, 2009, 38-53.
- 堤ちはる「第 4 章 妊娠期・授乳期の食生活」「第 5 章 乳児期の食生活」堤ちはる・土井正子編著『子育て・子育てを支援する小児栄養』東京: 萌文書林, 2009, 71-88, 89-90, 107-129.
- 堤ちはる「食を通じた親子の関わり」「V. 栄養・食生活」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2010』東京: KTC 中央出版, 2010, 24-25, 163-188.
- 堤ちはる(指導)『楽しく食べる子～食べる力を育む～』ビデオライブラリー, 新宿スタジオ, 2010.
- 加藤忠明・岩田力編『図表で学ぶ小児保健』東京: 建帛社, 2009.
- 齋藤幸子「子どもとメディア環境」「IX. 子どもの生活・文化・意識と行動」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2010』東京: KTC 中央出版, 2010, 32-33, 301-330.
- 齊藤進「6 章 保育場面における地域援助技術」柏女霊峰・伊藤嘉余子編『社会福祉援助技術 保育者としての家族支援』東京: 樹村房, 2009, 125-146.
- 齊藤進「子どもたちと人口減少社会」「I. 人口動態と子ども」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2010』東京: KTC 中央出版, 2010, 16-17, 39-72.
- 安藤朗子「子どもの生活リズムと発育・発達—睡眠に焦点をあてて」「III. 発育・発達」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2010』東京: KTC 中央出版, 2010, 20-21, 93-112.
- 益邑千草「子どもたちの健やかな育ちを支える保健・医療システムの進化」「IV. 保健・医療」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2010』東京: KTC 中央出版, 2010, 22-23, 113-162.
- 山本恒雄「心理検査の結果を生かすことと返すこと」竹内健児編『事例でわかる心理検査の伝え方・活かし方』東京: 金剛出版, 2009, 166-169.
- 山本恒雄「第 13 章 子ども虐待(財)全国里親会『新しい里親制度ハンドブック』2010, 55-57.
- 山本恒雄「児童虐待の現状とこれからの課題」「VI. 子どもと家族の福祉」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2010』東京: KTC 中央出版, 2010, 26-27, 189-228.
- 才村純「第 1 部第 4 章 地域における虐待予防体制」山下由紀恵・三島みどり・名和田清子編著『子育て支援の新たな職能を学ぶ』京都: ミネルヴァ書房, 2009, 58-69.
- 才村純「第 6 章 児童相談所」芝野松次郎・高橋重宏・松原康雄編『児童や家庭に対する支援と子ども家庭福祉制度』京都: ミネルヴァ書房, 2009, 105-124.
- 才村純「第 1 章第 1 節 子ども家庭福祉の法体系」「第 1 章第 2 節 子ども家庭福祉の実施体制」「第 1 章第 3 節 子ども

- 家庭福祉の財政」『児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度－児童福祉論』（新・社会福祉士養成講座），東京；：中央法規，2010，55-61，62-74，75-79.
- 才村純「第 3 章 児童福祉に関する法制度と実施体制」「第 4 章 児童福祉施策の現状と課題」改訂保育士養成講座編纂委員会編『児童福祉・保育士養成講座第 2 巻』改訂 4 版，東京：全国社会福祉協議会，2010，49-91，93-170，
- 才村純「第 5 章 児童家庭福祉制度における組織および団体の役割と実際」社会福祉学習双書編集委員会編『児童家庭福祉論－児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度』（社会福祉学習双書 2010），東京：全国社会福祉協議会，2010，157-183.
- 才村純「第 1 章第 1 節子ども家庭福祉の法体系」「第 1 章第 2 節子ども家庭福祉の実施体制」「第 1 章第 3 節子ども家庭福祉の財政」『児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度－児童福祉論』（新・社会福祉士養成講座），東京；中央法規，2010，55-61，62-74，75-79.
- 才村純「(追録式) 子ども虐待の予防とケアのすべて」子ども虐待の予防とケアのすべて編集委員会（編集代表：才村純），東京：第一法規，2009.
- 才村純「第 4 章子ども家庭福祉の最近の動向」「第 7 章 2 子ども家庭福祉の実施体制」「第 8 章 1 相談援助システムの現状と課題」高橋重宏・山縣文治・才村純編著『子ども家庭福祉とソーシャルワーク：社会福祉基礎シリーズ⑥』東京；有斐閣，2009，95 -121，248-269，276-281.
- 山縣文治・柏女霊峰編『社会福祉用語辞典』第 7 版，京都：ミネルヴァ書房，2009，1-391.
- 柏女霊峰・才村純『児童福祉』改訂・保育士養成講座編纂委員会編『児童福祉』改訂 4 版，東京：全国社会福祉協議会，2009，1-254.
- 柏女霊峰「3 章 section2 児童家庭福祉ニーズと家庭への援助体制」改訂・保育士養成講座編纂委員会編『家族援助論』改訂 4 版，東京：全国社会福祉協議会，2009，74-86.
- 柏女霊峰・伊藤嘉余子編『社会福祉援助技術 保育者としての家族支援』東京：樹村房，2009，1-176.
- 柏女霊峰「保育制度と多様な保育ニーズへの対応」改定・保育士養成講座編集委員会編『保育原理』東京：全国社会福祉協議会，2009，192-204.
- 柏女霊峰監修・全国保育士会編『全国保育士会倫理綱領ガイドブック』改訂版，東京：全国社会福祉協議会，2009，1-108.
- こうのりのゆりかご検証会議（柏女霊峰座長）編『「こうのりのゆりかご」が問いかけるもの－いのちのあり方と子どもの権利－』東京：明石書店，2010，1-289.
- 柏女霊峰「第 1 章 社会的養護と最近の動向」（財）全国里親会『新しい里親制度ハンドブック』2010，1-6.
- 柏女霊峰・森上史朗編『保育用語辞典』第 6 版，京都：ミネルヴァ書房，2010，1-422.
- 柏女霊峰・山縣文治編集代表『社会福祉用語辞典』第 8 版，京都：ミネルヴァ書房，2010，1-389.
- 庄司順一「4 章 section3 虐待への対応」改訂・保育士養成講座編纂委員会編『家族援助論』改訂 4 版，東京：全国社会福祉協議会，2009，138-147.
- 庄司順一編『Q&A 里親養育を知るための基礎知識』第 2 版，東京：明石書店，2009.
- 庄司順一「第 12 章 子ども虐待」家庭的保育研究会編『家庭的保育の基本と実際－家庭的保育基礎研修テキスト』東京：福村出版，2009，179-190.
- 庄司順一「第 7 章 病気の子どもの心理」帆足英一監修『必携 新・病児保育マニュアル』大阪：全国病児保育協議会，2009，75-89.
- 庄司順一「わが国の児童虐待の現状と対応」西本武彦ほか編『テキスト現代心理学入門』東京：川島書店，2009，390.
- 庄司順一「第 3 章 里親と委託された子どもの状況」「第 12 章 子どもの発達」「第 15 章 里親制度の課題」（財）全国里親会『新しい里親制度ハンドブック』2010，15-19，51-53，63-65.
- 庄司順一「障がいのある子どもの子育て～里親家庭で育てていくために」障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会，2010.
- 庄司順一・有村大士「第 3 章 里親と委託された子どもの状況」（財）全国里親会『新しい里親制度ハンドブック』2010，15-19.
- 平岡雪雄「若者の家族形成・子育てに対する意識と対策」「XI. 子どもをめぐる生活環境」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2010』東京：KTC 中央出版，2010，36-37，369-391.
- 有村大士「対応困難場面発生の構造からみた規模と職員配置」安部計彦編『一時保護所の子どもと支援』東京：明石書店，2009，51-62.
- 有村大士・板倉孝枝「家族・家庭のゆらぎと、これから」「II. 家族・家庭」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2010』東京：KTC 中央出版，2010，18-19，73-92.

#### 4. 報告書

- 柳澤正義・玉井邦夫・山本恒雄・庄司順一・岡本正子『子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究（研究代表者 柳澤正義）』厚生労働科学研究費補助金（政策科学総合研究事業政策科学推進研究事業）平成 20 年度総括・分担研究報告書，2009，1-141.
- 中村敬・高野陽・堤ちはるほか『乳幼児健康診査システムの現状と今後のあり方に関する調査報告書』日本小児保健協会乳幼児健康診査システム委員会報告書，2009.
- 堤ちはる・三橋扶佐子「英国における先進的な教育体制に関する研究」厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業）『保健・医療サービス等における栄養ケアの基盤的研究（研究代表者 須永美幸）』平成 20 年度総括研究報告書，2009，231-266.
- 堤ちはる「①乳児、小児に対する活用」厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業）『日本人の食事摂取基準の活用方法に関する検討（主任研究者 由田克士）』平成 20 年度分担研究報告書，2009，77-84.
- 堤ちはる「⑥妊婦、授乳婦に対する活用」厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業）『日本人の食事摂取基準の活用方法に関する検討（主任研究者 由田克士）』平成 20 年度分担研究報告書，2009，111-119.
- 堤ちはる『児童福祉施設における子どもの食の支援に関する調査研究（主任研究者 堤ちはる）』平成 21 年度こども未来財団児童関連サービス調査研究等事業，2010，1-97.
- 堤ちはる（研究会構成員、ワーキンググループリーダー）『児童福祉施設における食事の提供ガイドー児童福祉施設における食事の提供及び栄養管理に関する研究会報告書』厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課，2010，1-93.
- 由田克士・佐々木敏・堤ちはるほか「日本人の食事摂取基準（2010 年版）を適切に活用するための具体的な留意事項等に関する取りまとめおよびこれらを用いた普及啓発活動とその理解状況等についての検討」「解説（書）乳児、小児に対する活用」「解説（書）妊婦、授乳婦に対する活用」厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業）『日本人の食事摂取基準の活用方法に関する検討（主任研究者 由田克士）』分担研究報告書，2010，5-7，111-122，143-155.
- 岩田力「原発性免疫不全症登録事業の旧資料の PDF 化について」厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業『原発性免疫不全症候群に関する調査研究（主任研究者 原寿郎）』平成 21 年度総括・分担研究報告書，2010，50-51.
- 斉藤進「子どもを育む地域のカーなぜ地域なのか」『大正大学社会教育主事課程報告書』11，2010，60-68.
- 斉藤進「児童館が父親ネットワークづくりをする意義」『みんなで子育て DADDY'S NET』2010，24-26.
- 斉藤進「I-5. 次元間リンク分析について解説」「II-2. 地域子育て支援拠点を利用する父親個人へのインタビュー調査」『地域子育て支援拠点における父親支援に関する調査研究（主任研究者 恒吉紀寿）』平成 21 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，2010，18-21，29-42.
- 加藤忠明・斉藤進ほか「平成 19 年度小児慢性特定疾患治療研究事業の全国登録状況」厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）『法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究（研究代表者 藤本純一郎）』平成 21 年度総括・分担研究報告書，2010，11-41.
- 斉藤進ほか「小児慢性疾患治療研究事業システムに関する研究ー登録・管理ソフトの開発（医療意見書作成システムの検討）ー」厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）『法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究（研究代表者 藤本純一郎）』平成 21 年度総括・分担研究報告書，2010，175-176.
- 斉藤進・加藤忠明「小児慢性疾患治療研究事業システムに関する研究ー平成 19 年度小児慢性疾患治療研究事業の疾患群別、実施主体別、男女別、診断時・発病時別、登録者数ー」厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）『法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究（研究代表者 藤本純一郎）』平成 21 年度総括・分担研究報告書，2010，177-256.
- 加藤忠明・斉藤進ほか「平成 17～19 年度小児慢性特定疾患治療研究事業の全国登録状況（ホームページでの公開内容）」厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）『法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究（研究代表者 藤本純一郎）』平成 19 年度～平成 21 年度総合研究報告書，2010，2-105.
- 斉藤進「小児慢性疾患治療研究事業システムに関する研究ー登録・管理ソフトの開発（医療意見書作成システムの検討）ー」厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）『法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究（研究代表者 藤本純一郎）』平成 19 年度～平成 21 年度総合研究報告書，2010，190-193.
- 斉藤進・加藤忠明「小児慢性疾患治療研究事業システムに関する研究ー小児慢性疾患治療研究事業の疾患群別、実施主体別、男女別、診断時・発病時別、登録者数ー」厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）『法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究（研究代表者 藤本純一郎）』平成 19 年度～平成 21 年度総合研究報告書，2010，194-267.

- 山本恒雄「子どもへの性的虐待への対応のあり方について～児童相談所を中心として」近畿弁護士会連合会人権擁護委員会『性暴力被害者への法的支援の現状と課題』第 29 回近畿弁護士会連合会大会シンポジウム第 1 分科会, 2009. 11, 276-292.
- 山本恒雄「医療ネグレクト相談についての児童相談所における対応について」「医療ネグレクトへの対応手引き」厚生労働科学研究費補助金（政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）『医療ネグレクトにおける医療・福祉・司法が連携した対応のあり方に関する研究（研究代表者 宮本信也）』平成 21 年度総括・分担研究報告書, 2010, 31-48, 49-94.
- 山本恒雄（分担研究）「児童虐待事例で対峙する保護者への対応に関する研究（ガイドライン）」『児童虐待事例で対峙する保護者への対応に関する研究（主任研究者 野村武司）』平成 21 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書, こども未来財団, 2010.
- 尾木まり・柏女霊峰・網野武博ほか『一時預かり事業のあり方に関する調査研究（研究代表者 尾木まり）』厚生労働科学研究費補助金（政策科学総合研究事業）平成 20 年度総括研究報告書, 2009.
- 尾木まり・柏女霊峰・網野武博ほか『一時預かり事業のあり方に関する調査研究（研究代表者 尾木まり）』厚生労働科学研究費補助金（政策科学総合研究事業）平成 19～20 年度総合研究報告書, 2009.
- 柏女霊峰ほか「幼児教育の無償化について（中間報告）」文部科学省・今後の幼児教育の振興方策に関する研究会, 2009, 1-62.
- 柏女霊峰ほか「縦断調査の充実に関する検討会中間とりまとめ」縦断調査の充実に関する検討会（厚生労働省）, 2009, 1-19.
- 柏女霊峰・才村純・庄司順一ほか「子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について－第 5 次報告」社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会, 2009, 1-129.
- 柏女霊峰ほか「「このとりのゆりかご」が問いかけるもの」このとりのゆりかご検証会議, 2009, 1-192.
- 柏女霊峰ほか『（検討会報告書）縦断調査の充実に関する検討会最終とりまとめ』縦断調査の充実に関する検討会, 2010, 1-11.
- 柏女霊峰ほか「次世代育成支援東京と行動計画」東京都, 2010, 1-280.
- 片岡玲子・柏女霊峰ほか「放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）に係る実証的調査研究」平成 21 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書, こども未来財団, 2010, 1-106.
- 庄司順一「障害のある子どもが里親家庭で育つために（障害児の里親促進のための基盤整備事業報告書）」障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会, 2010.
- 庄司順一（編集委員長）『養育里親研修テキスト』東京：全国里親会, 2010. 1-164.
- 庄司順一「里親のコンピテンシ形成と評価に関する調査研究」平成 21 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書, 2010, 1-82.
- 田中健・有村大士・板倉孝枝ほか「平成 20 年度調査研究委員会報告 アフターケアの取組と課題について」神奈川県児童福祉施設職員研究会『ともしび－2007・2008 年度版 制度検討委員会調査研究委員会報告』2009, 4-34.

## 5. その他

- 平山宗宏（監修）・多田裕・堤ちはる・長坂典子・中林正雄（指導）「4 妊娠中の食生活」「7 ミルクで育てる」「8 離乳食の進め方」『母子保健テキスト』第 9 版, 東京：母子衛生研究会, 2009, 10-11, 56-57, 58-59.
- 平山宗宏「（感染症豆知識）新しい日本脳炎ワクチン」『都医ニュース』525, 2009, 6.
- 平山宗宏「天然痘ワクチンの接種方法の根拠」『日本医事新報』4458, 2009, 84.
- 柳澤正義「「健やか親子 21」をめぐる」『東京小児科医会報』28(2), 2009, 35-37.
- 柳澤正義「（インタビュー）時代を聞く「新しい小児医療」を作る：危機にさらされる子どもの心を救え」『Medi Con』8, 2009, 2-5.
- 柳澤正義「（書評）ベッドサイドの小児神経・発達の診かた 改訂第 3 版」『小児科臨床』62(8), 2009, 1918.
- 柳澤正義「（インタビュー）子どもの心の診療」『ナーシング・トゥデイ』25(7), 2009, 4-5.
- 柳澤正義「（インタビュー）地域に根ざさない病院は成り立たない」『日本医事新報』4436, 2009, 30.
- 小山修「子育てと里親」『月刊母子保健』601, 母子衛生研究会, 2009.
- 小山修「（インタビュー）専門里親の養成研修を担当して」全国里親会『里親会だより』82, 2009.
- 中村敬（講演録）「子どもの健康と病気」埼玉県子育て支援マスター養成講座, 2009.
- 中村敬（講演録）「乳幼児健診の課題と今後のあり方～親のニードから～」関東甲信越ブロック母子保健研修会（長野）, 2009.
- 福岡秀興・堤ちはる・福井トシ子・森ひろ子（指導）『一妊産婦のための食生活指針より一妊産婦のためのバランス食生活

- ガイド』母子衛生研究会編，2009，1-33.
- 堤ちはる(指導)「ここが知りたい離乳食、離乳食の進め方の目安、おいしく楽しく、離乳食、具合が悪い時の離乳食、素材別離乳食レシピ」家庭保健生活指導センター編『ママも元気になる子育て情報誌 mammy note』，2009，4-33.
- 堤ちはる「食の健康学 コーヒー 4 母乳介し赤ちゃんへ」朝日新聞夕刊，2009.4.27，3面.
- 堤ちはる「成長のスピードも個性。ゆったり構えていきましょう。」YUMYUM, pal system, 2009.4, 35面.
- 堤ちはる「(インタビュー)幼児食とは何か?」『月間母子保健』602, 2009, 2-4.
- 堤ちはる「お母さんから出たこんな質問、食欲旺盛な子どもの食事量について」『チャイルドヘルス』12(7), 2009, 72.
- 堤ちはる「(インタビュー)手作り離乳食、親の食卓を振り返る好機」共同通信社編『進化する日本の食 農・漁業から食卓まで』東京:PHP 研究所, 2009, 125-127.
- 堤ちはる「(インタビュー)「食べるって楽しい!」赤ちゃんの食体験を広げるのにごはんは最適です」パルシステム生活協同組合連合編集『シンプルだから続けられる お米+汁+菜』，2009, 23.
- 堤ちはる「授乳・離乳の支援ガイド」を踏まえた離乳の進め方の基本と食生活」『母子保健ハンドブック』東京:母子衛生研究会, 2009, 136-141.
- 堤ちはる「大人の「食」と子どもの「食」」『月刊母子保健』9月号, 2009, 16.
- 堤ちはる「将来の基礎は幼児期の食事から、少子化社会 私の提言」『こども未来』457, 2009, 29.
- 中林正雄・堤ちはる(指導)「ママの食と健康ガイド」3版, 東京:母子衛生研究会, 2009.
- 堤ちはる「乳幼児の「食」に求められるもの」全国はっ酵乳乳酸菌飲料協会/はっ酵乳乳酸菌飲料公正取引協議会『乳酸菌ニュース』2009年秋季号 (No. 466), 2009, 25-27.
- 堤ちはる(指導)「正しい食習慣を身につけよう!リズムとバランス 子どもごはん」母子衛生研究会, 2009, 2-6.
- 堤ちはる(指導)「遊び食べ・食むら・食事の量・おやつ 食事時間のイライラにさようなら!」『0・1歳児向け こどもちゃれんじぶちファースト通信』2010.3, 16-25.
- 堤ちはる(編集委員)「妊産婦の食生活」「貧血の予防」「栄養と歯の健康」母子衛生研究会『母子健康手帳副読本 赤ちゃん&子育てインフォ』2010, 22-27, 32, 68-75.
- 堤ちはる(指導)「まとめづくりでラクラク!離乳食&大人おかず」家庭保健生活指導センター『子育てを楽しむ総合情報誌 マミーノート』2010, 4-16.
- 中林正雄(監修)・堤ちはる(指導)『妊産婦のためのカラダにやさしい減塩食事実践ガイド』第3版, 東京:母子衛生研究会, 2010, 1-10.
- 中林正雄・堤ちはる(指導)『妊娠期・授乳期ママの栄養 mini ガイド あなたの食事は大丈夫?』第5版, 東京:母子衛生研究会, 2010, 1-16.
- 中林正雄(監修)・堤ちはる(指導)『ママと赤ちゃんの栄養ガイド』第6版, 東京:母子衛生研究会, 2010.
- 岩田力「序〜アレルギー疾患の治療ということ〜」『アレルギー・免疫』16(4), 2009, 475-476.
- 岩田力「2歳児未満のいわゆる乳児喘息」『小児内科』41(10), 2009, 1511-1512.
- 齊藤進「とびらの言葉「父親の子育てとその支援」」『チャイルドヘルス』12(8), 2009, 3.
- 安藤朗子「コラム 極低出生体重児の保育所での生活」『チャイルドヘルス』12(9), 2009, 51-52.
- 益邑千草(日本語版監修)「乳児の身体的発達(運動機能の発達)」全2巻各巻30分DVD・VHS, 新宿スタジオ, 2009.
- 益邑千草(日本語版監修)「幼児の遊びを通して学ぶー3歳から4歳までー」全1巻全30分DVD・VHS, 新宿スタジオ, 2009.
- 益邑千草(DVD・VHS 日本語版監修)「すばらしき1年ー生後1年までの成長と脳の形成ー」全3巻, 新宿スタジオ, 2010.
- 益邑千草(DVD・VHS 日本語版監修)「愛着の実際」全1巻, 新宿スタジオ, 2010.
- 益邑千草「出産・子育て応援プラン〜周産期医療、母子保健医療と親子について〜」『こども未来』461, 2010, 7-9.
- 山本恒雄「非行児童・情緒障害児対策の現状と課題」『現代の社会福祉100の論点』月刊福祉93(2), 東京:全国社会福祉協議会, 2010, 136-7.
- 才村純「試行研修『児童虐待』を実施しました」『23 東京区政会館だより』237, 2009.
- 才村純「家族・学校・地域の再生を考えるー子ども虐待防止の観点から」『札幌学院大学人文学会紀要』85, 2009.
- 才村純(講演録)「わが国の児童虐待防止対策の現状と課題」『セミナー講演録集』20, (財)大阪府市町村振興協会おおさか市町村職員研修研究センター, 2010, 45-73.
- 才村純(シンポジウム記録)「つながろう、子どもの笑顔のために〜子ども虐待のないまちづくりをめざして〜」『子どもの虐待防止推進全国フォーラム in にいがた・妙高ー報告書ー』厚生労働省, 2010.
- 柏女霊峰「親鸞聖人と金子みすずと保育と」『保育資料』615, 浄土真宗本願寺派保育連盟, 2009, 2-3.
- 柏女霊峰ほか(シンポジウム記録)「保育所保育指針から見える保育士養成とは」『保育士養成資料集』49, 全国保育士養成協議会, 2009, 83-103.



- 柏女霊峰ほか「(座談会)保育制度改革のゆくえ」『保育の友』57(6), 2009, 10-25.
- 柏女霊峰「(インタビュー)社会的養護を地域社会にひらくには」全国里親会『里親だより』80, 2009, 2-6.
- 柏女霊峰(講演抄録)「保育所保育指針の実際の運用のために」『はあとふる・ふくしま』160, 福島県社会福祉協議会, 2009, 4.
- 柏女霊峰「編集後記」『社会福祉学』50(2), 2009, 154.
- 柏女霊峰(講演録)「社会的養護改革への道のり」『新しい家族』52, 2009, 35-53.
- 柏女霊峰「ほんだな・保育指針に続く「保育制度改革」を通覧する好書」『保育の友』57(11), 2009, 50.
- 柏女霊峰「社会的養護とはどういうことですか?」「子どもの権利条約、児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律について教えてください」「里親委託措置とはどういうことか教えてください」庄司順一編『Q&A 里親養育を知るための基礎知識』第2版, 東京:明石書店, 2009, 14-15, 24-25, 72-73.
- 柏女霊峰「児童相談所」伊藤利之・京極高宣ほか編『リハビリテーション辞典』東京:中央法規, 2009, 584-585.
- 柏女霊峰(講演録)「保育所保育指針と保護者支援」『東京都公立保育園研究会の広報』208, 2009, 40-52.
- 柏女霊峰「第2版刊行によせて」小木曾宏編『Q&A 子ども虐待問題を知るための基礎知識』第2版, 東京:明石書店, 2009, 3-4.
- 柏女霊峰「虐待しゼロ目指そう」『読売新聞』2009.11.11, 11面.
- 柏女霊峰(講演録)「命の代償—子ども虐待死亡事例が問いかけるもの」平成21年度北海道・東北ブロック母子生活支援施設研究協議会報告書, 2009, 3-20.
- 柏女霊峰(談)「転換期にある保育システム—「子どもの最善の利益」を第一に—」『公明』49, 2009, 58-61.
- 柏女霊峰(講演録)「障害児支援の見直しとこれからの検討課題」『知的障害福祉研究 サポート』635, 2009, 42-44.
- 柏女霊峰(パネルディスカッション記録)「みんなで育む大切ないのち」『第52回全国私立保育園研究大会高知大会報告書』2009, 25-42.
- 柏女霊峰「保育者の専門性の強化を旨として」『保育とカリキュラム』59(3), 2010, 57.
- 柏女霊峰「これからの保育システムはどうあるべきか」『現代の社会福祉100の論点』月刊福祉93(2), 東京:全国社会福祉協議会, 2010, 148-149.
- 柏女霊峰ほか「(座談会)少子化対策を考える」『こども未来』462, 2010, 6-14.
- 柏女霊峰「(インタビュー)新政権における『保育制度改革』どこがどう変わる?」『3,4,5歳児の保育』5(1), 2010, 18-20.
- 柏女霊峰「(巻頭言)子ども家庭福祉の再構築を」『子ども家庭福祉学』9, 2010, 1-2.
- 柏女霊峰・高橋重宏ほか「(シンポジウム)子ども家庭福祉の展望—学会の十年の歩みをふまえて—」『子ども家庭福祉学』9, 2010, 111-128.
- 柏女霊峰(講演録)「社会的養護を地域にひらくために」千葉県里親家庭支援センター『社会的養護を地域にひらく報告書』2010, 3-26.
- 柏女霊峰ほか「(パネルディスカッション)社会的養護を地域にひらくために」千葉県里親家庭支援センター『社会的養護を地域にひらく報告書』2010, 32-73.
- 柏女霊峰・庄司順一・津崎哲雄「(対談)これからの社会的養護、これからの里親制度のめざすもの—分科会報告を受けて—子ども活き活き里親養育活性化プロジェクト あつとほ—む」『里親支援機関設立学集會「里親支援ソーシャルワーク実践セミナー」報告書』2010, 167-197.
- 庄司順一「(書評)「虐待大国」アメリカの苦闘(原田綾子著)」『社会福祉学』50(1), 2009, 189-190.
- 庄司順一「特集1 地域里親会の活動と 特集2 児童福祉法改正と里親制度の企画にあたって」『里親と子ども』4, 2009, 4, 83.
- 庄司順一「トピックス 児童養護施設入所児童等調査結果」『里親と子ども』4, 2009, 133.
- 庄司順一「総論 被虐待児の育ちを支えるために」『母子保健』607, 2009, 1.
- 庄司順一「子ども虐待の気づきと初期対応」『保育の友』57(13), 2009, 30-31.
- 庄司順一「虐待を受けた子どもに対応する里親制度」『保育の友』58(1), 2010, 30-31.
- 庄司順一「(気になる子どもへの対応 第51回) 児童虐待と保育所」『保育の友』57(11), 2009, 30-31.
- 庄司順一(コーディネーター)「座談会 里親と施設養護との連携を語る」『季刊 児童養護』40(2), 2009, 23-36.
- 庄司順一「保育研究を考える」日本保育協会保育科学研究所『研究所だより』2, 2010, 7-8.
- 有村大士・有村瑠美子「発達障害」「遺伝病」「染色体異常」住居広士・笠原幸子ほか編『介護福祉用語辞典』, 京都:ミネルヴァ書房, 2009.